

72日間の1学期が終わりました

令和4年度がスタートしてから4ヶ月が経ち、今日で72日間の1学期が終わりました。梅雨らしい梅雨もなく、一気に夏本番となった7月でしたが、学期末が近づくとつれて雨が増え、梅雨のような蒸し暑い日が続いています。4月には多くの雪が残っていた城南中学校の周りの水田には、今は稲が青々と育ち、夏の風に青葉を揺らしています。

この1学期には、各学年の宿泊学習がありました。1学年は、斑尾高原で自然の中で仲間と活動することを通して、学級・学年の絆を強めました。2学年は、八ヶ岳農業大学校や諏訪での体験や物づくりを通して、働くことについて考えるきっかけをもちました。3学年は、金沢で歴史や文化に触れて見識を広げるとともに、共通の体験を通して友達の新たな一面を知ったりつながりを深めたりしました。



1年 キャンプファイヤー



2年 木工体験



3年 能登島水族館見学

1年生は、教科担任制という中学校の授業に慣れるとともに、部活動への入部や初めての定期テストを終え、中学生らしい姿になりました。2年生は、先輩という立場になり、後輩の手本となるように城南中の柱として活動しています。3年生は、卒業生が残してくれた伝統を基に、最高学年として生徒会や部活動などで全校の先頭に立って活動し、城南中の顔として活躍しています。1学期を振り返って、生徒は水田の稲のようにそれぞれの場所で一生懸命に根を伸ばし、様々な経験を元に株を増やし、たくましく育っています。

